

# 大安寺観音堂棟札

1836 年（天保 7）に福井城下の運正寺に建立された 14 代藩主松平齊承御靈屋なりつぐみたまやの棟札です。御靈屋の建立に関わった福井藩士や大工ら関係者の名が書かれています。

御靈屋は 1950 年（昭和 25）に福井市天菅生町あますごうに移築されて現在は大安寺観音堂と称されており、観音堂と棟札（当館所蔵）は福井市指定文化財（建造物）に指定されています（福井市指定文化財（建造物）「大安寺観音堂（旧松平齊承御靈屋）附 棟札」）。



大安寺観音堂（旧松平齊承御靈屋） 福井市天菅生